## 年金シニアフォーラム2025

# 中小企業における金融教育について

2025年9月30日(火)

株式会社仲臺事務センター 藤田みさ子

## 会社概要

SA

#### 株式会社システムアドバンス

本社 埼玉県新座市大和田三丁目4番50号

工場 埼玉 川越テクニカルセンター

長野 長野テクニカルセンター

岐阜 大垣テクニカルセンター

業務 フォトマスク製造販売

新座クラフト製造販売

創立 1978年5月

従業員 95名

URL https://www.sys-ad.com/

JC

#### 株式会社仲臺事務センター

本社 埼玉県新座市大和田三丁目4番50号

業務 事務受託業

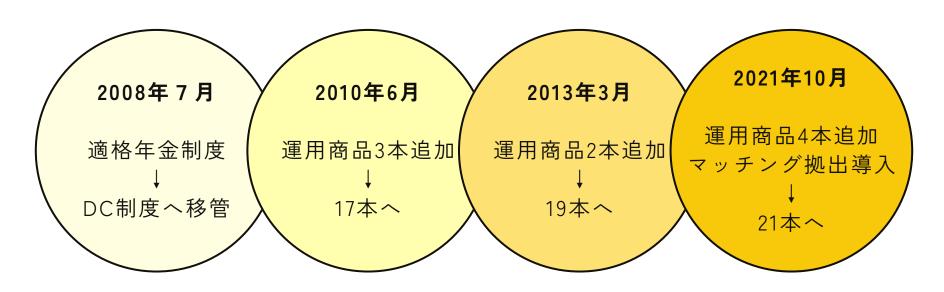
損害保険代理店

創立 2001年10月

従業員 2名

## 弊社のDC制度について

2008年7月適格年金制度廃止に伴い確定拠出年金へ全額移行 退職一時金を上乗せし退職時における経済的な不安を解消



\*2021年10月マッチング拠出制度導入と同時に加入者掛金を大幅に増額

## 弊社が目指す金融教育



#### スタートラインに立つ

共通のスタートラインに立つための環 境を整え、**公平な機会**を創出する



#### 苦手意識の緩和

苦手意識 (金融アレルギー) を起こさせないために専門用語を極力排除



#### 短時間セミナー

短時間でポイントを押さえたセミナー 最大でも40分以内



#### 飽きないセミナー

記憶に残るセミナー参加型で自ら動く意識同じことを何度も繰り返し伝える

# 継続投資教育 過去の取組み1

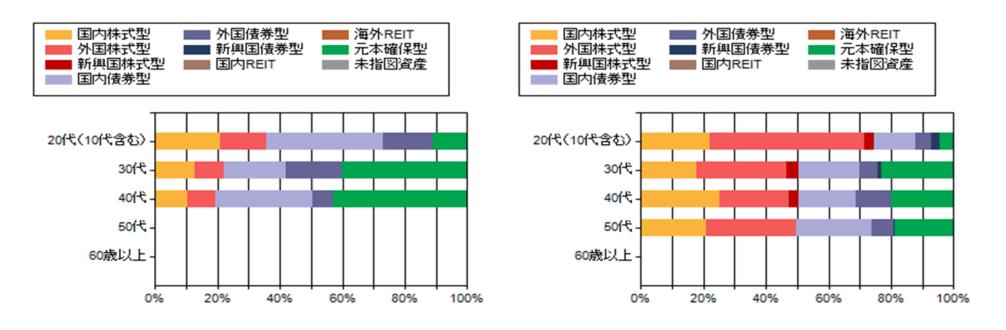
年度	開催時期	回数	所要時間	内容
2009年	9月~10月	30	2時間	制度のおさらい 運用のおさらい 携帯でWeb登録・活用してみよう
2010年	10月~11月	70	40~50分	運用スタイルチェック 老後資金を考えよう DC重要書類ファイルの配布
2011年 2012年	10月 9月	40	40分	年末調整で節税 福利厚生制度でお得生活
2013年	10月~11月	60	40分	アベノミクス効果がDCに与える影響 もう一度マイナスにしないための行動
2014年	7月~10月	40	40分	班対抗DCクイズ大会 従業員からの質問疑問に対応 オリジナルQ&A集作成
2015年	9月~10月	40	40分	スマホを使いこなしてDCの達人になろう Web <b>サイトの見方</b> 使い方実践
2016年	10月~11月	40	40分	DC WARS <b>~マイナス金利の逆襲~</b> ダースベイダー(風)とレイヤ姫(風)が登場! マイナス金利を解説

# 継続投資教育 過去の取組み2

年度	開催時期	回数	所要時間	内容
2017年	2月	3回	40分	<b>社員旅行</b> でDCを学ぼう① 目指せDCマスター <b>~○Xクイズ~</b>
2018年	2月	3回	40分	社員旅行でDCを学ぼう② <pre>かるたで楽しく学ぶDC 班対抗かるた大会</pre>
2019年	2月	30	40分	社員旅行でDCを学ぼう③ 歌で学ぶDCセミナー <mark>昭和の名曲をDCの替え歌</mark> にして楽しもう
2020年	10月	10	40分	オンライン開催 「お金」と「カラダ」の健康
2021年	10月	10	40分	オンライン開催 おみつとフレディ-の確定拠出年金セミナー
2022年	10月	10	40分	オンライン開催 マツコの知らない世界風「確定拠出年金(DC)」ってこんなにすごい!
2023年	10月	10	40分	オンライン開催 クイズで学ぼう!おトクな資産形成制度
2024年	10月	10	40分	オンライン開催ちこちゃんに叱られる風「ケガをしない運用商品の選び方」

#### 掛金配分

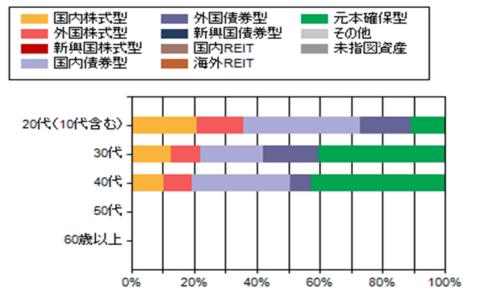
#### 2008年8月基準

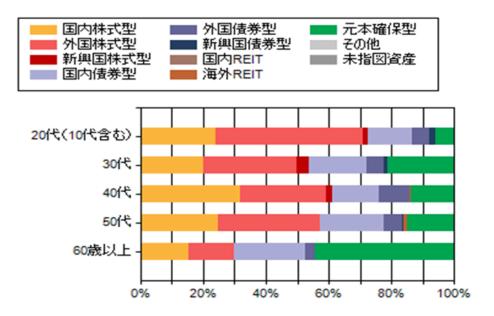


#### 残高配分

#### 2008年8月基準

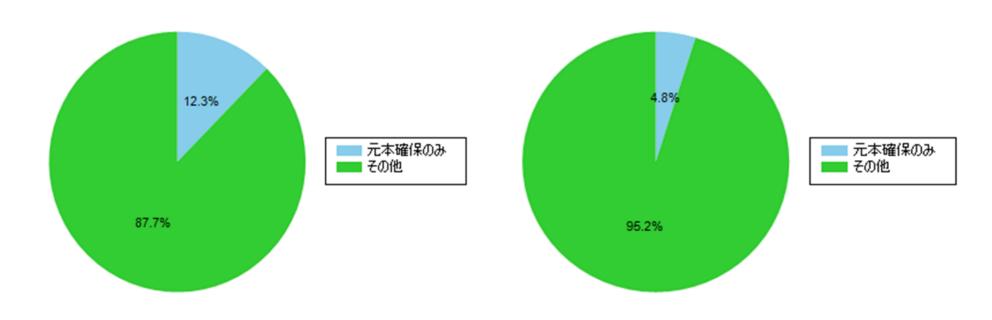
# 2000年077至十





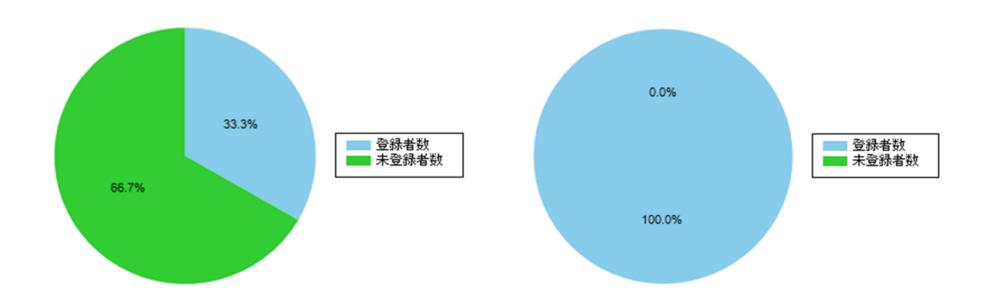
## 元本確保型のみ配分者比率





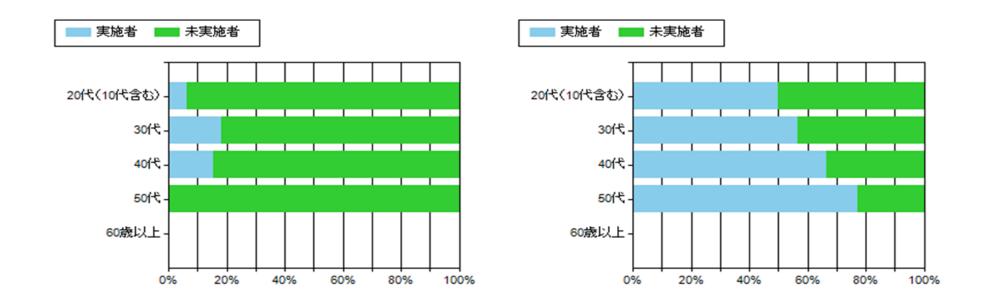
## Web利用パスワード登録率

2008年8月基準



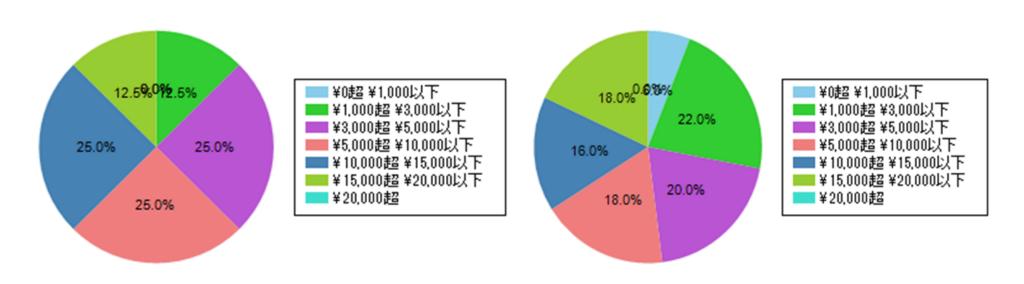
## マッチング拠出実施者比率(2021年10月導入)

2021年10月基準



## マッチング拠出加入者掛金分布比率(2021年10月導入)

2021年10月基準



## まとめ

#### 日本の金融教育の現状と未来

近年、日本の確定拠出年金制度の普及により、金融教育に対する人々の抵抗感は 以前より薄れてきています。

特に年金受給を間近に控えた高齢者層の間では、将来への不安からか、金融に関する知識を急いで身につけようとする動きが見られます。

このような現状において、「もっと早く金融について学びたかった」という声が 多く聞かれるようになりました。

もし、学生時代から投資を含む金融教育が当たり前になれば、長期的な視点での 資産形成が可能となり、その効果は計り知れないものとなるでしょう。

今後、日本の学校教育の場で金融教育、特に投資教育がさらに推進される ことを期待します。

ご清聴ありがとうございました